



第58次観測隊員に インタビュー



58次越冬

かさい ひさし
葛西尚さん

環境保全（旭川市消防本部）

（2016年7月現在）



南極では、どんな研究やお仕事をする予定ですか？

仕事内容は環境保全が私の担当で、観測隊員が日本にいる時と同様な生活が基地内でできるよう環境を整えるのが主な業務です。

内容として昭和基地内の設備修理や排出される各種^{はいきぶつ}廃棄物の処理、今までの南極活動で使用され寿命を迎えた雪上車等の資器材や建築資材等の廃材の日本への運搬そして廃棄物施設の新旧入替工事が業務となります。



観測隊員に選ばれたときの気持ちをおしえてください。

文部科学省から発表された隊員決定名簿に、自分の名前が記載されているのを見て幼年時からあこがれていた「南極」にて仕事ができるといううれしさの反面、正式な隊員になったことで責任と重圧を感じています。日本を出発する日まで十分な準備と用意が必要と感じています。



観測隊員としての抱負をおねがいします。

^{かんすい}業務の完遂は勿論ですが、^{もちろん}怪我をしないこと、病気になるしないことに重きを置いて仕事及び生活をしたいと思っています。

また観測隊員を目指す皆さんには、目標を定めたらそれに向かって努力すること。誰とでも協調できること。病気になるしない健康な身体づくりをすること。以上3点は最低限必要です。皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。